

[ 東京大学 2003 年前期 理科 4 ]



2 次方程式  $x^2 - 4x - 1 = 0$  の 2 つの実数解のうち大きいものを  $\alpha$  , 小さいものを  $\beta$  とする。

$n = 1, 2, 3, \dots$  に対し,  $s_n = \alpha^n + \beta^n$  とおく。

- (1)  $s_1, s_2, s_3$  を求めよ。また,  $n \geq 3$  に対し,  $s_n$  を  $s_{n-1}$  と  $s_{n-2}$  で表せ。
- (2)  $\beta^3$  以下の最大の整数を求めよ。
- (3)  $\alpha^{2003}$  以下の最大の整数の 1 の位の数を求めよ。



- (1) 解と係数の関係より  $\alpha + \beta = 4, \alpha\beta = -1$  である。

よって  $s_1 = \alpha + \beta = 4$

$$s_2 = \alpha^2 + \beta^2 = (\alpha + \beta)^2 - 2\alpha\beta = 18$$

$$s_3 = \alpha^3 + \beta^3 = (\alpha + \beta)^3 - 3\alpha\beta(\alpha + \beta) = 76$$

また,  $n \geq 3$  に対し

$$s_n = \alpha^n + \beta^n = (\alpha + \beta)(\alpha^{n-1} + \beta^{n-1}) - \alpha\beta(\alpha^{n-2} + \beta^{n-2}) = 4s_{n-1} + s_{n-2} \text{ である。}$$

- (2)  $\beta = 2 - \sqrt{5}$  であるから  $-1 < \beta < 0$  なので  $-1$

- (3)  $s_{2003} = \alpha^{2003} + \beta^{2003}$  であり,  $-1 < \beta < 0$  から  $-1 < \beta^{2003} < 0$  である。

$$\alpha^{2003} = s_{2003} - \beta^{2003} \text{ なので, } s_{2003} < \alpha^{2003} < s_{2003} + 1 \text{ となるから}$$

$\alpha^{2003}$  以下の最大の整数は  $s_{2003}$  である。

さらに,  $s_4 = 4s_3 + s_2 = 322, s_5 = 4s_4 + s_3 = 1364, s_6 = 4s_5 + s_4 = 5778$  であるから

$s_n$  の 1 の位は  $s_n = 4s_{n-1} + s_{n-2}$  より帰納的に 4, 8, 6, 2 を繰り返すことがわかる。

したがって  $s_{2003}$  の 1 の位は  $s_3$  の 1 の位と等しいので 6 である。